

特別講演会

当会サイエンス委員会から始まったシリーズ企画 The インパクトファクター講演会報告

日時：平成29年9月3日(日) 場所：東京医科歯科大学



岩野 義弘(東京都)



去る9月3日、東京医科歯科大学鈴木章夫記念講堂にて、「The インパクトファクター講演会」が行われ、井汲 憲治前会長がトップバッターとして登壇された。トムソン・ロイター

社の提供するWeb of Science上における論文の被引用数に着目し、人気シリーズの端緒を開かれたのが井汲先生であり、まさに本講演会に打って付けの講師であった。井汲先生は、会員の先生方にも配布された当会40周年記念誌である「インプラント編」について講演され、インプラントの材料学的、臨床的進歩において、インパクトの高い論文がい

かに重要な影響を与えてきたかについて、実際の症例と合わせて分かりやすく解説された。特にGBR法の登場による適応症の拡大や、CTを応用したシミュレーション、コンピュータ支援外科手術の登場など、臨床に大きな改革を起こしたマイルストーン的な論文が多く掲載されていることが示された。

本講演会ではまた、歯科分野で最も論文を引用された研究者に対し、歯科版の論文引用栄誉賞ーノーベル賞受賞の有力候補者としてノーベル賞に先駆けて発表されるーの表彰が行われたが、これも井汲先生のご発案であったことを申し添えたい。

他の演者は全て大学の先生方であったが、井汲先生は、臨床家の集まりである当会が、学術分野でも秀でているということを十分に示して下さいました。

工場見学会報告

CAD/CAM工場見学&トゥインクルレース



菅野 岳志(千葉県)

平成29年9月14日に企業セミナーがデンツプライシロナ DDSC-Tで行われました。歯科治療におけるデジタル技術の製造工程の現場を実際に目にするのできる機会を経験させていただきました。工場見学では温度や湿度が徹底管理された部屋や空間がほとんどで、大きなCAD/CAMミリングマシンや3Dプリンターなどを間近で見ることができ、また見学後にセミナー室でサージカルガイド、CAD/CAM アバットメントなどについての説明を行っていただきました。

そしてもう一つの目玉である懇親会は大井競馬

場のある意味熱々の屋内でナイター競馬を観戦しながら行われました。参加者のインプラントの臨床経験などが一切影響されず各々の性格があらわれ、4レース中全勝する方が出るなど非常に盛大な懇親会となりました。

歯科治療におけるデジタル技術の応用は日進月歩の状況ですが、インプラント治療においても診査、診断、外科処置や補綴処置まで切っても切り離せない重要なものとなっていることを再度確認させられる貴重な経験でした。